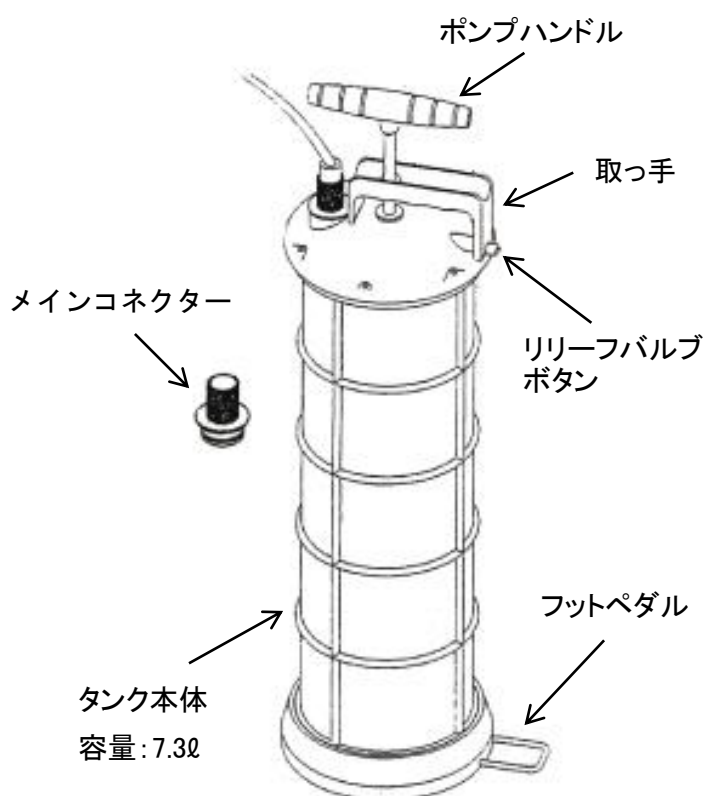


RT56-1823 手動式オイルチェンジャー取扱説明書

この度はRT56-1823 手動式オイルチェンジャーをお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために、本製品をご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

<本製品の特長>

- 本体内部の空気を排出し、真空にすることでオイルを抽出します。
- 本体内部のフロートにより、オイルタンクがいっぱいになると自動で抽出が止まります。
(オイルがあふれ出ることはありません。)



* ポンプハンドルを取っ手から引き上げ
90度回転させてから使用してください。



メインノズル
8φ × 10φ × 1350mm
吸い込みノズル
4φ × 6φ × 900mm
5φ × 6φ × 900mm
(内径 × 外径 × 長さ)

<使用方法>

1. 車両エンジンのオイルレベルゲージを抜き取ってください。
2. オイルレベルゲージガイドの穴径に合う吸い込みノズルを選択してください。
3. メインコネクタを本体に取付けてください。
4. メインコネクタにメインノズルを接続してください。
5. 選択した吸い込みノズルとメインノズルを接続してください。
6. フットペダルを踏み、ポンプハンドルを一番上まで上げて、上下に10～20回ポンピングすればオイルを抽出し始めます。オイル抽出中はポンピングをする必要はありませんが、吸い足りない場合は再度ポンピングをしてください。
7. 作業完了時、又はタンク内にオイルがいっぱいになった時はリリーフバルブボタンを押して圧を抜いてください。
8. 本体から吸い込みノズル、メインノズル、メインコネクタを取り外し、オイルを排出してください。

⚠ 使用上の注意

1. エンジンオイルを抜き取る際には、車体が水平であることを確認してください。
2. 冷え切ったオイルではうまく抜けない場合がありますので、5分間ほど暖気運転をしてください。
3. 走行直後の場合はオイルが高温になっているため、油温が80℃以下になるまで作業しないでください。火傷、容器の破損等の恐れがあります。
4. 車両によって使用できない場合があります。
5. 必要以上にポンピングをしないでください。タンク内圧が下がりすぎてタンクやポンプが破損する場合があります。
6. ガソリン等の揮発性のものには絶対に使用しないでください。

<廃油排出時の注意>

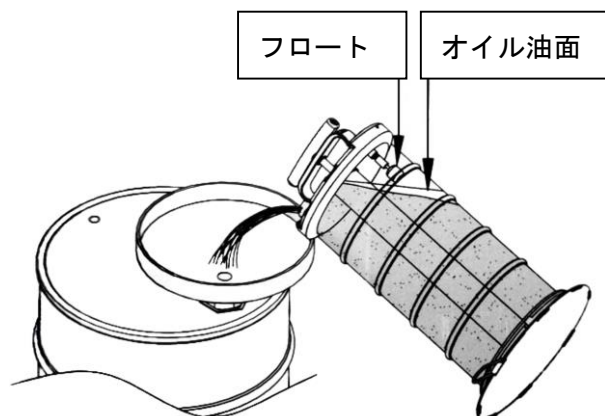
廃油を容器から排出する時に本体を傾けた際、図1のようにフロートの部分までオイルが満ちないようにゆっくりと排出してください。

図2のようになってしまった場合、中央芯部のポンプ内にオイルが入り込んでしまいポンプハンドルのロッド部よりオイルが漏れる、又は噴き出すことがあります。

本体の不良および故障によるオイル漏れではございませんので、あらかじめご了承ください。

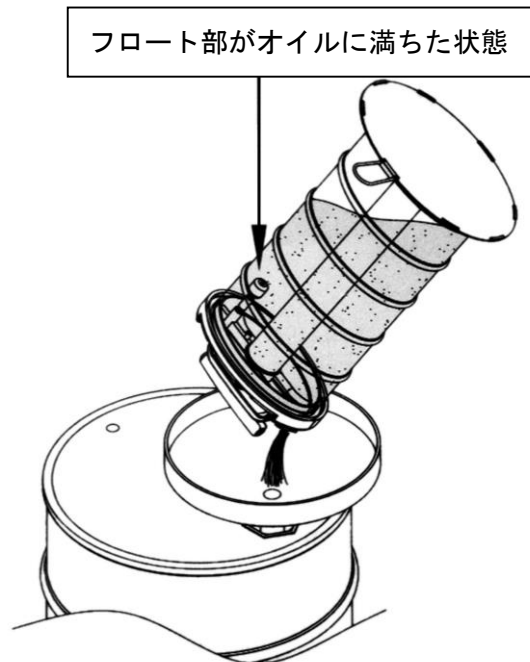
* 容器が有色のためフロートの位置が目視できませんが、排出口の反対側にあります（リリースバルブボタン側）。

図1



* この状態でゆっくりと廃油を排出してください。

図2



* ここまで傾けるとオイルがポンプ内に侵入してしまいます。



株式会社 レックス
〒501-0231 岐阜県瑞穂市野白新田 55-1
TEL. 058-326-7166 FAX. 058-326-7165